

おおい町研修交流施設指定管理候補者選定委員会 総評

本選定においては、研修交流施設としての設置目的である、教育、スポーツ及び文化を通じた交流人口の拡大を踏まえ、①管理運営の基本方針から⑩意欲・熱意に至るまでの各評価項目について、書類審査およびプレゼンテーションを通じて総合的に審査を行った。

応募のあった3者はいずれも、施設の特性を踏まえた提案を行っており、管理運営体制や安全管理、個人情報保護といった基礎的事項については、いずれも一定の水準を満たしていることが確認された。また、利用促進や自主事業、地域連携の観点においても、それぞれに工夫が凝らされており、総じて評価は拮抗していた。

一方で、詳細な比較検討を行う中で、提案内容の具体性および実現可能性、並びに持続的な運営を支える収支計画と経営基盤の安定性といった点において、わずかながら評価の差異が認められた。とりわけ、スポーツ合宿の誘致、研修・企業利用の拡大、町民・地域住民向け利用といった利用促進の戦略性、質の高いサービス提供に資する人材育成の取り組み、地域との連携による付加価値の創出、そして、本施設の運営に対する意欲・熱意といった点が、最終的な判断における重要な要素となった。

総合的に判断した結果、最も高い評価を得た事業者は、施設の設置目的に対する理解の深さに加え、利用促進に向けた具体性と実効性、並びに安定した管理運営体制、高い管理運営ノウハウを兼ね備えており、他の提案と比較してわずかに優位性が認められた。

以上のことから、当該事業者を指定管理候補者として選定することが適当であると判断した。

なお、いずれの応募者においても意欲的かつ有意義な提案がなされており、その内容は高く評価されるものである。今後の施設運営にあたっては、選定事業者において提案内容の着実な実行に努めるとともに、より安定的な事業継続を可能にする組織体制（合同会社等の設立）、利用者ニーズの的確な把握とサービス向上への継続的な取り組み（朝食提供時間の拡大）、地域との連携強化によるさらなる魅力向上を期待する。